

平成 26 年度事業計画書

I 法人名称 学校法人弘前厚生学院

II 法人事業目的 すべての国民の健康と社会福祉のために貢献し得る人材を養成する。

III-1 事業 弘前厚生学院の設置運営（保育士・介護福祉士養成専修学校）

(1) 事業方針

学生募集を推進し、社会福祉の現場に適応できる専門的知識・技能及び豊かな人間性を兼ね備えた人材を育成するため、教育環境を整備し、教育内容の充実を図る。

(2) 入学生、在学生の状況

【単位：人】

保 育 科（定員各学年 50）	備 考	
受 験 生	30（うち男子7）	前年度 45（うち男子13）
第 1 学 年	29（うち男子7）	前年度 42（うち男子12）
委託訓練生 1年	5（うち男子0）	前年度 6（うち男子0）
計	34（うち男子7）	前年度 48（うち男子12）
第 2 学 年	40（うち男子10）	前年度 41（うち男子8）
委託訓練生 2年	6（うち男子0）	前年度 5（うち男子0）
計	46（うち男子10）	前年度 46（うち男子8）
保育科計	80（うち男子17）	前年度 94（うち男子20）
介護福祉科（定員 25）		
厚生学院から進学	30（うち男子8）	前年度 27（うち男子8）
他校等から進学	0（うち男子0）	前年度 0（うち男子0）
介護福祉科計	30（うち男子8）	前年度 27（うち男子8）
合 計	110（うち男子25）	前年度 121（うち男子28）

(3) 離職等再就職訓練事業 (保育科)

訓練生 1年目 5人 2年目 6人 計 11人

(4) 私学振興対策経常費補助事業

(5) 主な施設整備等

①旧弘前偕行社 (記念館) 文化財保存修理工事 4ヶ年継続事業 (国庫事業)

(6) 主な教材整備等

①医療的ケア導入に伴う教材

(7) 研修等

* 保育科

- ①全保養協教員研修会 (福岡県)
- ②全保養協東北ブロック教員研修会 (秋田県)
- ③全保養協総会 (東京都)
- ④全保養協東北ブロック総会 (仙台市)
- ⑤東北厚生局養成施設説明会 (仙台市)
- ⑥1学年施設見学 (近隣施設)
- ⑦2学年研修旅行 (場所未定)

* 介護福祉科

- ①日介養協総会 (東京都)
- ②日介養協東北ブロック総会 (盛岡市)
- ③日介養協東北ブロック教員研修会 (盛岡市)
- ④東北厚生局養成施設説明会 (仙台市)
- ⑤介護研修旅行 (場所未定)
- ⑥施設見学 (近隣施設)

* 事務局・庶務

- 幼稚園教員資格教育連携併修協議 (関西)
- 日本学生支援機構研修会 (仙台市)

* 記念館

- 旧善通寺偕行社改修後視察 (香川県)

(8) 広報活動

- ①バス停広告 (1箇所)
- ②電柱広告 (6箇所)
- ③各種広告掲載等
- ④高校及び会場進学説明会参加・高校訪問等
- ⑤オープンキャンパス (学校見学会3回、1日保育士体験2回)

(9) 年間行事 (予定)

	保 育 科	介 護 福 祉 科
4 月	新入生ピアノビギナーレッスン(無料) 入学説明会 オリエンテーション 入学式 健康診断	オリエンテーション 入学式
5 月		
6 月	献血 特別講義 「よさこい津軽」(1学年) 保育実習(2学年) 学校見学会(1回目)	献血 研修旅行 施設見学
7 月	保育実習(2学年) 保育実習報告会(2学年) 学校見学会(2回目) 避難訓練・夏期休業	前期試験 福祉住環境コーディネーター検定試験 健康診断 避難訓練・夏期休業
8 月	夏期休業 高校生保育士体験(2日間) みどり保育園で開催	在宅介護実習 夏期休業
9 月	前期試験(1学年) 保育実習(2学年) 保育実習(1・2学年) 学校見学会(3回目) 「愛のひろば」(1学年)	介護総合演習・実習Ⅰ
10月	保育実習報告会(2学年) 保育実習引継報告会(1・2学年) 保育実習連絡懇談会(実習施設) 施設見学(1学年) 上級救命講習(1学年) 特別入学試験(専願者) 研修旅行(2学年)	介護総合演習・実習Ⅱ
11月	入学試験(1回目) ビジネスマナー検定	介護総合演習 施設見学
12月	後期試験(2学年) 避難訓練・冬期休業	入学試験(1回目) 避難訓練・冬期休業
1 月	冬期休業	冬期休業
2 月	後期試験(1・2学年) 入学試験(2回目) 卒業・進級会議	後期試験・共通試験 入学試験(2回目) 卒業判定会議
3 月	卒業公演「Thanks Nursery Stage」 卒業証書授与式 入学試験(3回目) 非常勤講師連絡会議	卒業公演「Thanks Nursery Stage」 卒業証書授与式 入学試験(3回目) 非常勤講師連絡会議

Ⅲ－２事業 国重要文化財建造物旧弘前偕行社（記念館）の維持管理

（１）事業内容

①文化財保存修理事業

②文化財保存修理事業に伴う寄付金の募集活動

※平成 25 年 12 月 24 日から、文化財保存修理事業のため休館とする。（約 4 ケ年）

（２）指定文化財管理事業

（目的）

貴重な財産である国指定文化財の維持管理の促進を図るため、維持管理を行う所有者に対し補助金を交付し指定文化財の適切な管理を施す。

（事業費）

（具体的な事業内容）

①県・市補助金	2 4 2 千円	①防災設備保守点検	1 1 3 千円
②所有者負担	8 1 千円	②除排雪等工事	2 0 9 千円
計	3 2 2 千円	計	3 2 2 千円

Ⅲ－３事業 収益事業（特別会計）

（１）事業方針

本来の事業に支障のない範囲で法人で所有する財産（土地、建物）を活用し、収益事業を行い学校経営に充てる。

（２）収益事業の内容

①学院敷地内に学生駐車場を設け（有料）学生に利用させる。

②自動販売機設置料